

活動報告

第54年度 5月講演

令和2年5月9日 参加者会員48名

演題：緊急経済対策について

講師：大垣商工会議所

高井 昌英 先生

大垣ビジネスサポートセンター センター長

正田 嗣文 先生



3月例会・4月例会が休止となったため3か月ぶりに行われた5月例会講演は岐阜県が新型コロナウイルスによる緊急事態宣言の特別警戒地域に指定された最中であるため、OJB史上初の試みとしてZoomアプリを使用したオンライン例会の形式で行われました。

先生方も普段の例会に比べて少しリラックスした表情で、高井昌英先生には大垣商工会議所会員のアンケート結果による西濃地域事業者の現状のお話や各種補助金・助成金のご説明を頂き、正田先生には with コロナ・after コロナの環境下でのビジネスの進め方やこれから経営者が変化していくべき方向性についてのご講演を頂きました。

初めてのオンライン開催ということもあり、途中でまごつく場面もありましたが、OJB役員にとっても新しい形で行う例会が良い研修となりました。参加された会員の方の中にも初めて体験された方もいて良い経験になったと思います。

正田先生からはお勧めの書籍もご紹介頂きました。
ぜひ参考にして下さい。



近沢会長による挨拶で
開会しました



司会進行する
加藤幹事長



「新しい一歩を踏み出そう!」
守屋実 著



「売上げを、減らそう。」
中村朱美 著

5 月講演 会員による感想

『コロナには負けん！』

松下 元嘉 会員



数か月前までは、まさかコロナの影響が、これほど日本にそして大垣にあるとは思っていませんでした。終息したらシャルムには行ってみようと思います。

生命か経済の二択ではありませんが、私たち経営者は3密を避け何とか経済活動をし、ビジネスチャンスを作っていかなければなりません。アフターコロナでオンライン化は急加速し、効率が求められます。これは変えざるを得ない事なので、しっかり対応できるように勉強します。また情報発信を強化し、より沢山の方に知ってもらえるようネットにも力を入れていかなければと思います。そして今後は新ジャンルや本業とは違う商売といった、新しい柱の構築も視野に入れ、倒れない会社づくりを目指していきます。

補助金、給付金は、県や市もいろいろと新しい申請が増えているみたいで、当社も今申請中ですが使えるものは使い、この状況を打破していきたいと思います。

ダーウィンの名言は、も・・・勿論、し・・・知っていましたが、柔軟に変化できるよう、学ぶことは自粛しません。高井先生、正田先生、貴重なお時間ありがとうございました。

『変革期の中での例会』

森田 淳吾 会員



新型コロナウイルスの感染拡大により、生活様式や働き方に大きな変化が生じている中、5月例会も、web 会議システムを使用した初めてのオンライン開催となりました。冒頭の近沢会長の挨拶での、「OJB は不要不急の会ではない、OJB も新しい形を創っていかなければならない」という力強い言葉を聞き、私自身も、このような状況下だからこそ、研修を継続させる重要性を感じ、緊張感を持って例会に臨みました。

高井先生からは、給付金・助成金・融資などの様々な支援制度のご説明をいただき、正田先生からは、ビジネススタイル変革の流れの中、取り組むべき3項目を示していただきました。

①販売・働き方のオンライン化、②SNS・メディアを活用した情報発信力の強化、③派生商品・異業種コラボなどから別の収益の柱を創る、という3項目は避けては通れない経営課題ではないかと思います。これまでの固定概念や意識を変え、新しい一歩を踏み出す時期がまさに今だと思います。現在の難局を乗り切り、今後起こりうる不測の事態に備えるためにも今回の例会で学んだことを実践していきます。

5 月特別総会

5月例会に続いて特別総会もオンラインで行われました。各議題の評決は事前にご審議いただき書面評決にてご提出いただきました。

「会員83名中書面評決出席66名」

第一号議案

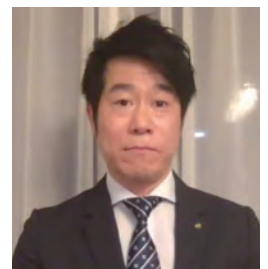
第五十五年度会長・副会長・相談役承認の件

第五十五年度会長	足立 貴保	会員
第五十五年度副会長	前田 将志	会員
第五十五年度相談役	加納 浩二	会員

【賛成 64名】



足立 貴保
第55年度会長



前田 将志
第55年度副会長

第二号議案

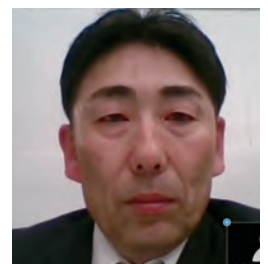
創立五十五周年記念事業実行委員会委員長・副委員長承認の件

創立五十五周年記念事業実行委員会委員長	北野 英樹	会員
創立五十五周年記念事業実行委員会副委員長	浅野 信哉	会員
同	長屋 是通	会員
同	川瀬 知哉	会員

【賛成 66名】



北野 英樹
五十五周年記念事業
実行委員長



総会議事進行は
加納歴代が
務められました

賛成が過半数を上回りましたので上記二議案とも可決決定されました。

早くも第55年度の幕開けに向けてスタートが切られました。

第55年度は周年記念事業も行われますので、会員の皆様には引き続き会活動にご協力をいただき、第55年度を盛り上げて頂きますようお願い致します。

第2回研修委員会

日時 令和2年5月14日（木） 参加者28名

講師 大垣共立銀行 法人営業部 河原 謙治 先生

演題 「新型コロナウイルス環境下における融資と助成金について」

5月14日に開催されました第2回研修委員会は、5月例会と同じく Zoom を使用したオンライン研修会として開催されました。講師に大垣共立銀行法人営業部の河原謙治先生をお迎えして、新型コロナウイルス環境下において資金繰り等に苦慮されている事業者向けの融資制度や助成金制度のご紹介・ご解説をいただきました。

2月にご紹介しておりましたように、第2回研修委員会は当初事業性評価と相続対策について2回に亘って開催される予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大による景気不安が広がっていることや、事業縮小を余儀なくされた方もいらっしゃるから急遽研修内容を変更してご講演を行っていただきました。研修で使用する資料を研修翌日にメール配信にて配布致しましたので参考にしてください。



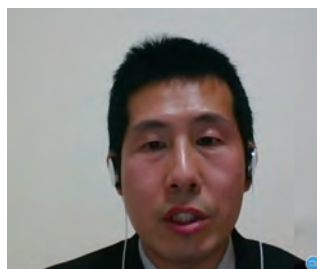
河原先生には無理をお聞きいただき、研修内容を変更してご講演頂きました。



開会にあたり挨拶をされる近沢会長



スムーズに進行を進める司会のケルン研修副委員長



青木研修委員長から講師紹介と会の趣旨説明がありました

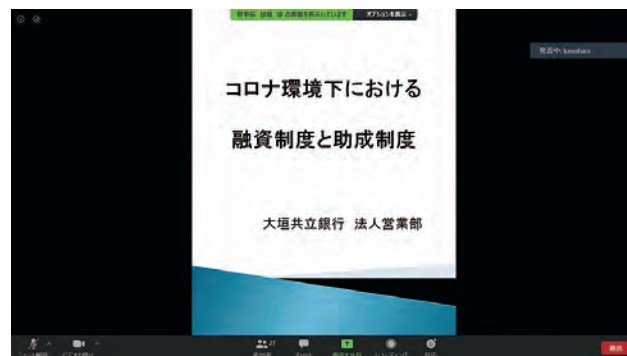


研修後、講師の河原先生へお礼を述べる足立副会長



オンライン会議の画面の様子です。

参加者の顔も綺麗に見られますし、資料も表示して説明することが出来ます。



青木 信秀 研修委員長よりメッセージを頂きました

第2回研修委員会に多くの皆様にご参加いただき厚く御礼申し上げます。この研修委員会を開催するにあたり、内容も含め二転三転ありましたが無事に終えることができ、今は正直ほっとしております。今回講師としてお招きした（株）大垣共立銀行 河原謙治先生には当初、事業性評価について講演をしていただく予定でしたが、このような状況であるため融資や助成金について話していただけませんか？とお願いしたところ、専門外であるにも関わらず快く引き受けて下さいました。本当に感謝しております。

6月のお知らせ

◆ 6月例会

日にち 令和2年6月9日（火）

時間 【接続開始】18:30 【講演】19:00～20:30（予定）

場所 Zoomによるオンライン開催

講師 大垣西濃信用金庫 ビジネスサポート部 課長 若山 謙一 先生

演題 「資金繰りの簡単なつかみ方」

◆ 行事中止のお知らせ

新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言は解かれましたが、多人数が一堂に会しての行事は感染拡大の引き金となる恐れがあるため、本年度予定しておりました以下の各種行事は残念ですが中止とさせていただきます。心待ちにしていच्छった会員の皆様には申し分けありませんがご理解を賜りますようお願い申し上げます。

- ・土屋顧問を囲む会
- ・企業訪問
- ・会員親睦会
- ・岐阜協立大学との懇親会
- ・OJB研修旅行
- ・第2回、第3回飲んで語る会

＼ あなたのお知り合いをご紹介ください ／

会員委員会
からの
お知らせ

新入会員情報大募集！

大垣青年重役会では引き続き第55年度の新入会員を募集しております。本年は新型コロナウイルスの感染拡大の影響もあり新入会員勧誘もままならない状況です。

しかし、このような状況の時こそ仲間がいることの大切さが分かるかと思います。会員の皆様も新型コロナウイルスへの対応で大変な状況下だと思いますが、助け合える仲間を増やすため是非ともご協力をお願いいたします。

新入会員情報を会員委員会担当者までお寄せください！

会員委員長： 長谷部綾子（090-4086-0625）

会員副委員長： 高木英樹（090-7310-1003） 中村傑（090-6465-7279）

5月例会講演の中で正田先生が質問されたダーウィンの名言ですが皆さん分かりましたか？

「生き残る種とは、最も強いものではない。最も知的なものでもない。それは、変化に最もよく適応したものである。」
という有名な名言ですね。

『種の起源』で有名なチャールズ・ダーウィン（英）はその他にも明言を残しています。

「一時間の浪費をなんとも思わない人は、人生の価値をまだ発見してはいない。」

「無知というのは、しばしば知識よりも確信に満ちている。科学によってこれやあれやの問題を解決することは絶対にできないと主張するのはきまって知識がない人である。」

「愚者の実験が好きで、私は常にそれを行っている。」 これらいずれも経営にも通じる言葉ではないでしょうか。